

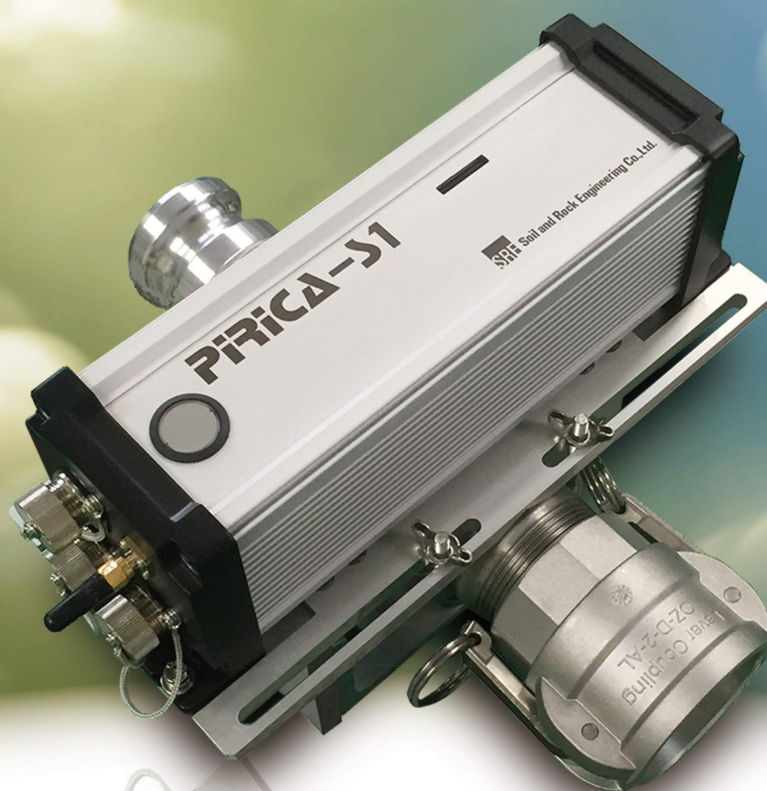
配管用 R I 密度計

PIRICA-S1

ピリカ エスワン

NETIS 登録

No. KK-170002-VE



PIRICA-S1 は配管取付用の R I 密度計 (PIRICA) の次世代機として開発されました。従来機に比べ小型・軽量化を実現。また、使用にあたっては特別な資格や届出が不要で、どなたでも簡単に設置・計測が可能です。



Soil and Rock Engineering Co., Ltd.

ソイルアンドロックエンジニアリング株式会社

- 本 社 〒561-0834 大阪府豊中市庄内栄町 2-21-1
TEL : 06-6331-6031 FAX : 06-6331-6243
- 東京支店 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-9-8 第3FKビル3F
TEL : 03-5833-7400 FAX : 03-5833-7401
- U R L <https://www.soilandrock.co.jp>

小型・軽量・低コストで品質管理を実現

配管用 R I 密度計 **PIRICA-S1** は、圧送配管内を流れる試料^{*}の密度をリアルタイムで測定、かつ連続的にモニタリングする測定器です。

1. 簡単設置 ✓

配管への取り付けは工具無しで簡単に設置できます。
(特殊な条件の場合はお問い合わせください。)

^{*} ・セメントミルク ・PC グラウト材
・汚泥 ・泥土 ・ダムの堆砂 ...など

2. 届出不要 ✓

放射線源としてバリウム密封線源を採用。
使用開始・終了時の原子力規制委員会への届出手続きは不要です。

【注意】

届出は不要ですが、放射性物質であるため、本機の収納容器はI型輸送容器に準じたものとなっております。
また、紛失事故などが起こらぬようお取扱いには十分ご注意ください。



構成



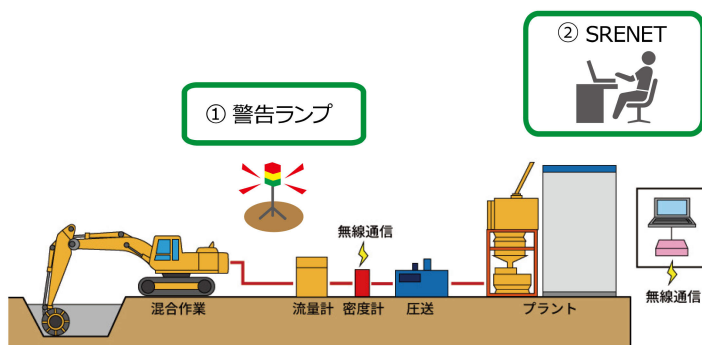
①	本体トランク 寸法：400×450×400mm 重量：21.5kg（2インチ配管の場合）
②	有線ケーブル（30m）+シリアル変換器
③	ACアダプタ
④	ビニールカバー
⑤	付属ネジ類
⑥	Uボルト
⑦	脱着防止用ワイヤー
⑧	線源部
⑨	検出部
⑩	計測配管（3インチ以下に付属）
A	パソコントランク
B	パソコン
C	USB無線機+USB延長ケーブル
D	計測ソフトCD
E	取扱説明書類

仕様

項目	内容
ガンマ線検出部	シンチレーション方式
ガンマ線源	¹³³ Ba(バリウム133)、1MBq、ステンレスカプセル密封、半減期10.51年 (放射性同位元素等の規制に関する法律の規制対象外)
適用配管	1～8インチ鋼管、3インチ以下は両端カムロック接続の計測配管付属 (その他要相談。アクリル管、塩ビ管は実績有り) ※外径が変化するゴム管やフレキシブル管は適用不可
測定対象	液体、スラリー(空気の混入無きこと)
測定範囲	密度1.000～2.500g/cm ³ (固形分の比重を入力することで、濃度、W/C、単位水量などに換算可能)
測定精度	測定条件： ¹³³ Ba、2.000g/cm ³ 、300秒、 2インチ管で標準偏差0.004g/cm ³ (W/C換算で0.2%)
電源	内蔵Liイオンバッテリー または、DC5V(AC100Vアダプタ付属)
表示・記録	パソコン(OS: Windows、.NET Framework 2.0ランタイム必須)
出力	出力値 ガンマ線計数率(cps)、湿潤密度(g/cm ³)
	有線 RS422に準拠(ケーブル長30m)
	無線 Bluetooth class1(通信距離約100m)
アナログ	4-20mA: 密度値出力(標準ケーブル長30m)
耐用環境	0～40℃(結露無きこと)
防水性能	検出部: 防水、防塵(IP65相当)
重量	機器一式: 4.4kg(線源部含む、配管除く)
外形	検出部: 85×279×92mm(凸部除く) 機器一式: 126×279×223mm(2インチ配管用の組上げ、配管除く)
オプション	警告ランプ、クラウドサービス(SRENET) アナログ入力、遠隔モニタリング

オプション

① 警告ランプ	異常値を光と音で通知
② SRENET	遠隔地でのモニタリング



PIRICA-S1の適用事例を
ホームページで紹介しています。
ぜひご覧ください。



PIRICAは当社の登録商標です。(第6290245号)